

対象学生	科目名	担当者	担当形態	必修・選択	単位数	開講時期		
こども学科 1年次	<b>ピアノⅠ</b>	隈部文・友永和恵・大石陽子	クラス分け	保育士・幼稚園教諭免許取得のための必修	1単位	前期		
科目		領域および保育内容の指導に関する科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等		領域に関する専門的事項						
授業のテーマ 及び到達目標	授 業 計 画							
	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
こどものうたを通して、こどもの心と感性を豊かにするためのピアノ実技の基本を学ぶ。 演奏姿勢、タッチ、運指の決め方の基本と学修の方法を知る。旋律の表現法、拍子、リズム、プレスなどを歌詞の内容や、フレーズに沿って、課題曲を旋律+伴奏で弾く。できるだけ暗譜する。	1	オリエンテーション 童謡の意義 練習の重要性	アンケート記入 シラバスを読む	レッスンカード にまとめる 毎日の練習計画 に従い復習する	9	ピアノ曲を学ぶ 練習方法の工夫	部分練習の必要性とやり方について考え、基本練習に活かす	楽曲に必要な基礎練習を整理し、必要な練習時間と質を知る
	2	基本姿勢、手の形とタッチ 春の歌	レッスンカード の課題の予習	座り方と基本姿勢を身につけ、肩の力を抜き腕の脱力に努める	10	ピアノ曲の表現 ブルグミュラー	各自選んだ課題を音楽的に仕上げる目標で取り組む	楽曲の特徴を理解し、歌詞のない曲の音楽的表現を学ぶ
	3	拍子とフレーズ 園生活の歌・登園	指の基礎訓練でピアノのタッチに慣れる	ストレッチで脱力の習慣をつける 自分の音を聴く	11	抒情性を学ぶ こどもの歌	作品の背景を調べる 歌詞から情景を感じとる	プレスによって、表現も伝わり方も変わること意識する
	4	歌詞読みとプレス 初夏の歌	初夏の風物詩やこどもの歌を調べて課題の予習をする	歌詞読みの重要性を知り、フレーズを考え、歌詞を覚える	12	音符と音価 夏の歌	音符の長さに注意を払って楽譜を読む	理論上の音価と表現としての音の長さの違いを感じる、実践する
授業の概要 保育園・幼稚園現場で実践できるピアノ実技を、各人の習熟度に準じ、導入・基礎から学ぶ。テクニックの基本・リズム・表現法を含む個人レッスンをを行い、課題曲に取り組む。	5	拍子とリズム 園生活の歌・活動	リズムカルな曲に早く慣れる練習法を工夫する	より効率的な練習方法、自分に合った練習方法を開拓する	13	ベース伴奏 園生活の歌・夏の行事	ベースの役割と意義を意識し、片手練習をする	ベースと旋律のよいバランスを聴きとり、実践する
	6	付点リズム 園生活の歌・降園	工夫した練習法により付点リズムに慣れ、園児の動きを感じる	付点リズムの特徴を掴み、拍子に乗る感覚を身につける	14	コード伴奏 園生活の歌・あそび	主要三和音(属七含む)の基本形を使えるようにする	ハ、二、へ、ト長調についてブロック奏法も身につける
	7	成果発表	人に伝わる表現を目指して準備する。人の発表を聴く心構え	伝える事の難しさを振り返り、発表を聴いた感想をまとめる	15	ピアノの基本の振り返り まとめ	実技試験課題曲の基礎練習、部分練習、暗譜に取り組む	試験課題曲をこどもの歌として完成度を高め、完全に暗譜する
	8	運指 園生活の歌・行事	時の記念日について調べ、曲の特徴に合った奏法を探す	課題以外のこの時期に相応しい曲を調べる				
教科書・テキスト等	「ポケットいっぱいのおうた」教育芸術社 「こどものうた200」チャイルド社 「続・こどものうた200」チャイルド社、配布資料		成績 評価 基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		
				定期試験	80	童謡曲のピアノ実技試験		
				平常点(態度・行動観察)	20	毎回の練習状況、レッスンへの取り組み姿勢		
参考書・参考資料等	「日本の童謡200選」音楽之友社 「音楽リズム・幼児の歌」東京書籍、配布資料							

対象学生	科目名	担当者	担当形態	必修・選択	単位数	開講時期		
こども学科 1年次	<b>ピアノⅡ</b>	隈部文・友永和恵・大石陽子	クラス分け	保育士・幼稚園教諭免許取得のための必修	1単位	後期		
科目		領域および保育内容の指導に関する科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等		領域に関する専門的事項						
授業のテーマ 及び到達目標	授 業 計 画							
	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
こどものうた・保育現場でこどもに寄り添う音楽を探求する。 読譜力を上げ、的確な運指、練習方法を考え、課題曲は確実に暗譜で演奏する。	1	オリエンテーション ピアノⅠの総括	基本の振り返りと夏休みの課題を仕上げる	レッスンカード にまとめる 毎週の練習計画を立てる	9	移調奏 長2度上下	幼児の声域により必要となる移調奏の基本を知り挑戦する	効率的な移調のためにベース伴奏やコードを使えるようにする
	2	ハ長調のコード伴奏 あそびの歌	レッスンカードの課題の予習・コードのブロック基礎練習	座り方と基本姿勢を振り返り、肩の力を抜き腕の脱力に努める	10	アウフタクト 冬の行事	アウフタクトの拍子のとり方と数え方、弱拍・強拍に慣れる	歌詞を完全に覚え、拍子に乗って楽しく演奏できる。
	3	ハ長調のベース伴奏 こどもの歌	楽譜の音楽用語を確認し、理解しておく	課題以外の音楽用語の使い方復習する	11	分散和音 アルペルティバス	ハ長調のコードを基本形とブロック伴奏の両方で理解する	分散和音に慣れる練習方法を工夫し、実践できるようにする
	4	順次進行・スタッカート 園生活の歌・行事	秋の風物詩やこどもの歌を調べて課題の予習をする	反進行に慣れ、曲想に合わせたスタッカートの工夫ができる	12	演奏表現・強弱とスラー 冬の歌	歌詞の情景に合う強弱を、記譜以上の深読みで考える	歌詞に沿った2小節、4小節のまとまりで演奏する
授業の概要 ピアノⅠで学んだ基礎を向上させ、課題曲に取り組む。テクニックの基本・リズム・表現法においても学ぶ。	5	歌詞の表現とプレス 秋の歌	歌詞読みから情景が伝えられる表現を目指し歌詞を覚える	伴奏にも呼吸を活かす必要があることを知り、実践する	13	ニ長調のコード 園生活の歌・行事	擬音語の歌詞にスタッカートがついていることに注意を払う	ニ長調のブロック伴奏、ハ長調への移調ができるようになる
	6	ハ長調のコード伴奏 和音の跳躍	部分練習・片手練習を効果的に行う	アティキレーションを工夫をして、楽曲に合った奏法を研究する	14	ハ短調のコードと伴奏 早春の行事	短調コードの基本形とオクターブ伴奏の響きの違いを感じる	コードのブロック奏法により同主調の仕組みを感じる
	7	成果発表	こどもに寄り添う音楽を人に伝えるための練習をする	伝える事、演奏を聴いた感想を発表し、問題を共有する	15	ピアノⅡの振り返り まとめ	こどもに音楽で寄り添うための練習、暗譜に取り組む。	童謡の素晴らしさを人に伝えるためのスキルアップに努める
	8	連弾 アンサンブルの基本	自分のパートの練習を充分に行ってから合わせの練習をする	ソロとバランスのとり方の違いや相手を聴く大切さを認識する				
教科書・テキスト等	「ポケットいっぱいのおうた」教育芸術社 「こどものうた200」チャイルド社 「続・こどものうた200」チャイルド社、配布資料		成績 評価 基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		
				定期試験	80	童謡曲のピアノ実技試験		
				平常点(態度・行動観察)	20	毎回の練習状況、レッスンへの取り組み姿勢		
参考書・参考資料等	「日本の童謡200選」音楽之友社 「音楽リズム・幼児の歌」東京書籍、配布資料							

対象学生	授 業 科 目 名		担 当 者	必修・選択	授業形態	単位数	開講時期	
こども学科 1年次	<b>声楽Ⅰ</b>		村橋 和子	必修	実技	1単位	前期	
授業の概要	授 業 計 画							
歌うことの基本である呼吸法、発声法を学ぶ。たくさんの童謡・唱歌、手遊びを含む様々なこどもの歌にふれながら、歌詞も理解し、曲に合った表現も工夫も身につける。また集団を動かす声作り、声の使い方についても学ぶ。また音楽に合わせて身体を動かしたりリズム感を養う。適宜、個人レッスンをを行う。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
	1	オリエンテーション 声楽の発声について理解する。授業の進め方を把握する。	シラバスを熟読する	こどもの歌について調べる。	9	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(秋、遠足、山)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	2	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(生活の歌)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	10	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(秋、動物)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	3	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(入園、卒園、誕生会、七夕、夏休み)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	11	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(冬、雪)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	4	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(クリスマス、お正月、節分、ひな祭り)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	12	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(クリスマス、一年生)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
到達目標								
50曲の歌唱を行い、その内こどもの歌15曲、手遊び15曲を暗譜し、現場で即座に使える歌の音楽力を身につける。	5	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(春、花)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	13	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(乗り物、遊び)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	6	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(ともだち、先生)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	14	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(試験課題曲の復習)	試験課題曲を暗譜する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	7	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(雨、動物)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	15	まとめ(課題曲の歌唱による試験)	試験課題曲を暗譜する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	8	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(夏、海)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。				
教科書・テキスト等	成績評価基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		履修に関する留意事項		
ポケットいっぴいのうた(教育芸術社)コンコーネ50番(全音楽譜出版社)		平常点 (態度・行動観察)	20	授業への集中、課題への取り組み		幼稚園教諭免許必修 保育士資格必修		
		期末テスト	80	歌唱による試験				

対象学生	授 業 科 目 名		担 当 者	必修・選択	授業形態	単位数	開講時期	
こども学科 1年次	<b>声楽Ⅱ</b>		村橋 和子	必修	実技	1単位	後期	
授業の概要	授 業 計 画							
声楽Ⅰに引き続き呼吸法、発声法を学び、さらに集団を動かす声作り、声の使い方についても学ぶ。たくさんの童謡・唱歌、様々なこどもの歌を歌唱し、保育現場でその提供の仕方(姿勢、表情、声のかけ方)などについても学ぶ。さらには童謡の作曲家についても学修する。適宜、個人レッスンをを行う。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
	1	オリエンテーション 発声、コンコーネ50番、こどもの歌(前期既習曲)	シラバスを熟読する	前期既習曲の復習	9	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(CMソング)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	2	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(食べ物、乗り物)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	10	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(NHK” おかあさんといっしょ”の曲から)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	3	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(動物、おばけ)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	11	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(ディズニー映画から)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	4	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(わらべうた)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	12	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(英語の歌)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
到達目標								
50曲の歌唱を行い、その内こどもの歌15曲、手遊び15曲を暗譜し、現場で即座に使える歌の音楽力を身につける。	5	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(レクリエーション)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	13	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(これまで学修した曲の復習)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	6	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(からだ、野菜)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	14	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(試験課題曲の復習)	試験課題曲を暗譜する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	7	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(アニメソング)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	15	まとめ(課題曲の歌唱による試験)	試験課題曲を暗譜する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	8	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(テレビ番組の曲)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。				
教科書・テキスト等	成績評価基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		履修に関する留意事項		
ポケットいっぴいのうた(教育芸術社)コンコーネ50番(全音楽譜出版社)こどものうた200、続こどものうた200(チャイト本社)		平常点 (態度・行動観察)	20	授業への集中、課題への取り組み		幼稚園教諭免許必修 保育士資格必修		
		期末テスト	80	歌唱による試験				

対象学生	科目名	担当者	担当形態	必修・選択	単位数	開講時期		
こども学科 1年生	<b>音楽基礎演習</b>	隈部文・友永和恵・大石陽子	演習	必修	2単位	前期		
授業のテーマ 及び到達目標	授 業 計 画							
	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
楽譜の読み書きに慣れ、与えられた楽譜や童謡曲において、リズムや音が正しく理解でき、豊かに表現できるようになる。	1	オリエンテーション 音楽の基礎 (理論とソルフェージュ)	授業についての説明 確認テスト	確認テストの復習	9	音階と調 (長音階) ハ長調・ト長調・ニ長調	テキストP62～67を読んでくる	(ハ・ト・ニ)長調の音階を弾く・歌う・書く
	2	音名、音符と休符、五線譜	テキストP8～22を読んでくる	楽譜を読む・歌う・弾く・書く	10	音階と調 (長音階) ヘ長調・変ロ長調	前回の復習とP69～79を読んでくる	(ヘ・変ロ)長調の音階を弾く・歌う・書く
	3	単純拍子	2・3・4拍子の童謡曲を調べる	単純拍子の旋律を弾く・歌う・書く	11	音階と調 (短音階) イ短調・ニ短調・ト短調・ホ短調	テキストP95～100を読んでくる	(イ・ニ・ト・ホ)短調の音階を弾く・歌う・書く
	4	複合拍子	6・9・12拍子の曲を調べる	複合拍子の曲を歌う・弾く・書く	12	旋律的短音階と和声的短音階・関係調	テキストP101～108を読んでくる	関係調の理解と童謡曲の移調・移調奏
授業の概要	5	音程 音程の読み方と内容について	テキストP86～90を読んでくる	音程・度数について理解を深める	13	和音 主要三和音と属七の和音	テキストP112～117を読んでくる	主要三和音と属七の和音の基本形と転回形を弾く・歌う・書く
幼児教育・保育に役立つ音楽の基礎を理論とソルフェージュの両面から学ぶ。「歌う」「リズム打ち」「音符を読む・書く」「音を聴き分ける」等の演習を通して基礎的な技術を身につける。	6	音程 長・短系の音程について	2・3・6・7度音程を読む・弾く・歌う	長・短系の音程について理解を深める	14	和音とコードネーム	テキストP118～126を読んでくる	童謡曲をコードで伴奏
	7	音程 完全系の音程について	4・5・8度音程について	完全系の音程について理解を深める	15	まとめ	これまでの授業内容を復習	試験の振り返り
	8	音楽用語・記号 について (速度・強弱・曲想) 記号	テキストP135～142を読んでくる	楽譜の中に書かれた音楽用語の理解を深める				
教科書・テキスト等	「楽譜が読める・弾けるステップ20」 音楽之友社		成績 評価 基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		
参考書・参考資料等	授業中に紹介する			平常点(態度・行動観察)	20	授業への積極的な取り組み 予習、復習がなされているか		
				期末テスト	60	筆記、実技試験への取り組み		
				課題 / レポート	20	課題への取り組み		